

仙台駅東賑わいづくりセミナー Vol.3

エリマネジメントシンポジウム
2015 in 仙台
～街を、育てる、力～

入場無料

定員 240 名
(事前申込制)

主催 | 仙台駅東エリマネジメント協議会

共催 | 京都大学経営管理大学院、特定非営利活動法人まちづくり政策フォーラム
仙台駅東口商工事業協同組合後援 | 国土交通省、仙台市、全国エリマネジメントネットワーク設立準備委員会、
公益社団法人日本都市計画学会東北支部、日本地域政策学会、地域活性学会、宮城大学

事務局補助 | 昭和株式会社

本シンポジウムは京都大学経営管理大学院光亜興産官民協働まちづくり実践講座が進める「全国エリマネジメン
トシンポジウム」の一環として開催します。

2015年12月15日 (火)

場所 / イベントホール松栄 (松栄不動産本社ビル 6 階)

時間 / セッション1
まちづくりサロン (入退場自由) 15:00～17:30 セッション2
オープンフォーラム (事前申込制) 18:00～20:30

エリマネジメント。

それは、地域 (エリア) を一体的にマネジメント (運営) し、「地域価値を高める」ことです。

そこにはにぎわい創出や都市景観、地域コミュニティの醸成、資産価値の向上、歴史文化の継承、ストック活用など、多様な目的や取り組みが含まれており、その根底には、官民連携による『「つくる」から「育てる」へ』という成熟社会におけるこれからのまちづくりの基本的な考え方があります。

今回で3回目となる「仙台駅東賑わいづくりセミナー」では、「街を、育てる、力」と題した『エリマネジメントシンポジウム 2015 in 仙台』をメインプログラムとして、ステキなゲストを多数お招きして開催します。本シンポジウムは、まちづくり団体の連携・交流を図るとともに、「公」と「民」の連携と課題共有によりそれぞれのエリアに合った地域価値を高める取り組み (エリマネジメント) を促進していくことを目的としています。このようなまちづくり活動の意義や内容について、まちづくり団体・国・地方自治体で共有する機会とすると共に、仙台市営地下鉄東西線開業後の仙台におけるこれからのまちづくりについても、多くの方と考え学び合う機会としたいと考えております。

多くの皆様のご来場、お待ちしております!!

お申し込み先 (お申し込みはメールのみとなります)

仙台駅東エリマネジメント協議会 (担当: 谷村)

メール: ekihigashi.area@gmail.com

※席に限りがありますので、お早目にお申し込み頂けますようお願い致します。

※参加をご希望される方は、上記申し込み先まで、①所属・役職、②ご住所、③電話番号、④お名前、
⑤メールアドレスについてご記載下さい。ご記載頂いたメールアドレス宛てに参加証をお送り致します。会場: イベントホール松栄
仙台市宮城野区榴岡1丁目2番8号
(仙台駅東口より徒歩3分)

仙台駅東エリマネジメント協議会

Conference for Area-Management on East-side of SENDAI Station Since 2014

事務局へのご連絡は (事務局長: 足立)

メール: ekihigashi.area@gmail.com

F A X : 022-299-1252

住 所 : 〒983-0861 宮城県仙台市宮城野区鉄砲町中4番地の2

【ホームページ】(右のQRコードもご利用下さい)

https://sites.google.com/site/loveekihigashi/

【フェイスブック】

https://www.facebook.com/Loveekihigashi



開催日時／2015年12月15日(火) 15:00～20:30

会場／イベントホール松栄 (仙台市宮城野区榴岡1丁目2番8号 松栄不動産本社ビル6階)

セッション1 まちづくりサロン (15:00～17:30)

知り合おう！学び合おう！！まちづくりサロン&活動紹介展示

会場の一部を「開かれた街なかサロン」と見立て、東北各地で活動されているまちづくり団体や仙台市内のまちづくり団体の情報発信や、まちづくり団体同士の交流機会の場としました。行ったことのある街、行ってみたい街、行ったことが無い街でどんなまちづくり活動が行われているのでしょうか？

15:00～17:30の間、入退場は自由となっております。
お気軽にご来場ください！！



セッション2 オープンフォーラム (18:00～20:30)

- ①主催者挨拶 林伸一／仙台駅東エリアマネジメント協議会 会長
来賓ご挨拶 中村健一氏／国土交通省まちづくり推進課官民連携推進室長、小島博仁氏／仙台市都市整備局長

- ②基調講演 御手洗潤氏／京都大学経営管理大学院特定教授

- ③プレゼンテーション 白鳥健志氏／札幌駅前通まちづくり株式会社代表取締役社長

- ④パネルディスカッション 『稼ぐエリアマネジメント、エリアマネジメントと集客』

全国のまちづくり組織は、公共性・公益性を持った活動により地域活性化や雇用改善など地域の課題解決に向けて様々な取り組みをしていますが、一方で多くの組織が抱える課題の1つが「活動財源」。公共性・公益性を持ちながら、どのように活動財源を得てさらなる活動に展開させているのか、本日ご登壇頂くまちづくり組織の方々にお伺いし、「持続的で価値のあるまちづくり活動とは？」を一緒に考えましょう！！

コーディネーター：新川達郎氏／同志社大学大学院総合政策科学研究科教授、(特活)まちづくり政策フォーラム理事等。2015年より仙台駅東エリアマネジメント協議会顧問就任。

パネラー：白鳥健志氏／札幌駅前通まちづくり株式会社 代表取締役社長

菅隆氏／株式会社まちづくり鶴岡 企画部長

西田司氏／一般社団法人ISHINOMAKI2.0 理事

足立千佳子／仙台駅東エリアマネジメント協議会 事務局長

- ⑤クロージング講演 保井美樹氏／法政大学人間社会研究科教授

- ⑥閉会挨拶 増田聡／仙台駅東エリアマネジメント協議会副会長、東北大学大学院経済研究科教授 (災害科学国際研究所・兼任)

御手洗 潤



一橋大学法学部卒。東京大学公共政策大学院修了。博士(工学)。国土交通省都市局等の勤務を経て、2014年より現職。官民協働まちづくり実践講座を担当しつつ、エリアマネジメントの促進や普及に向けた研究・活動に取り組んでいる。

白鳥 健志



札幌市勤務を経て、2015年から現職。公共施設(札幌駅前通地下広場、札幌市北3条広場)を活用し、事業収益をまちづくり活動に充てるなどのエリアマネジメントに取り組む。公務員時代からまちづくり活動に取り組み、「NPO法人えべつ協働おとわく」の理事長を務める。

菅 隆



株式会社まちづくり鶴岡 企画部長 1967年鶴岡市生まれ。コンサルタント会社時代に各地の中心市街活性化事業の計画策定、事業指導を担当。2006年12月より荘内銀行2007年10月より荘内銀行より出向で現職。内閣官房登録地域活性化伝道師、鶴岡市地域審議会委員など努める。

西田 司



建築家/オンデザイン代表。人の集まる場の設計と、建築や都市におけるコミュニケーションを探る実践を行う。主な仕事は、島根県土町の離島の学び場「隠岐国学習センター」農業と都市をむすぶ「六本木農園」横浜スタジアム「コミュニケーションパーク化構想」復興を越えるまちづくり「ISHINOMAKI 2.0」など。

新川 達郎



早稲田大学大学院政治学研究科博士後期課程を経て、1993年から東北大学大学院情報科学研究科助教授、1999年より同志社大学大学院総合政策科学研究科教授。専門は行政学・地方自治論・公共政策論。『持続可能な地域実現と協働型ガバナンス』(共編著)、『政策学入門』(編著)、『公的ガバナンスの動態研究』(編著)等。

保井 美樹



早大(政治)、NY大(都市計画修士)を経て、工学博士(東大)。米Institute of Public Administration、World Bank、東京市政調査会、東京大(先端研)を経て、2004年より法政大。London School of Economics客員研究員(2010-11)。専門分野はエリアマネジメント、官民連携、市民まちづくり事業など。

足立 千佳子



まちづくりワークショップファシリテーター。(特活)まちづくり政策フォーラム理事。宮城県内はもとより東北各地での住民主体のまちづくりに取り組む。仙台駅東では5年間の調整期間を経てエリアマネジメント協議会の立ち上げをサポートし、現在は事務局長としての地域づくり、地域活性化を模索中。

増田 聡



東京大学大学院工学系研究科修了(工学博士)。防災型土地利用計画の策定過程や都市・地域計画思想、政策評価と空間分析等に関心を持って研究するとともに、幾つかのNPOでの活動を通じて、地域のまちづくりや震災復興支援に関わっている。